



進路だより

福島県立いわき支援学校 進路指導部

第 6 号

令和7年 2月 26日 発行

小学部 作業体験

12月上旬、小学部6年生は、中学部の作業学習体験を行いました。3日間に渡り、全員が「紙工班」「クラフト班」「家庭班」を体験しました。初めは、どの児童も緊張した表情を浮かべていましたが、先輩たちが真剣に仕事に取り組んでいる様子を見たり、中学部の先生方の説明を聞いたりしながら、真剣に作業に取り組む姿が見られました。体験後は、「刺し子をもっとやりたい。」「ミキサーの仕事がしたい。」と中学部での作業学習に希望を膨らませています。最後までやり遂げること、分からないときは自分から聞くこと、周囲の人と協力しながら取り組むことの大切さを感じる機会にもなりました。



かっこいい中学生になろう!~小学部6年間を振り返って~

6学年では、『かっこいい中学生になろう!』という目標をもって、卒業に向けて学習を進めています。1年生の頃と今の身長を比べて「こんなに大きくなったよ。」と自身の成長を実感したり、各学習活動において「〇〇が楽しかった。」と振り返ったりしています。また、キャリアパスポート作成を通して、「中学生になったら、新しいお友達や中学部の先輩と仲良くなりたい。」「もっと文字が書けるようになりたい。」など、一人一人が自分の目標を立て、新しい生活への意欲を高めています。『かっこいい中学生』を目指して、今から自身の生活を見直したり、初めての活動や難しいと思っている活動にも挑戦したりしています。



高等部産業現場等における実習（1・2 学年）

2学年は11月25日から12月6日までの10日間、1学年は1月14日から1月17日までの4日間の日程で、後期産業現場等における実習が行われました。1年生にとっては高等部に入学してからはじめての校外での現場実習でした。実習を通しての生徒たちの声です。

2学年

【企業】

僕の実習先は、スーパースポーツゼビオいわき店です。仕事内容は、ハンガーがけと荷物の仕分けと検品でした。初日は緊張しましたが、店員さんにやさしく教えてもらうことができて、5日目からは仕事に慣れてきました。実習中は、説明されたときにメモを取りながら作業することができました。これからは、もっとメモを有効に活用すること、時間前行動を忘れずに意識していきたいです。

男子

【就労継続支援 B 型】

私の実習先は、杜のどーなつです。仕事内容は、ドーナツの袋詰め、洗い物、床掃除、シール貼りなどでした。ドーナツの袋詰めやシール貼りでは、集中して一つ一つ丁寧に取り組むことができたのですが、洗い物や床掃除など苦手な作業の時は集中力が切れてしまいました。今後の学校生活では、授業を最後まで集中することや任された仕事を最後まで集中して取り組むことができるように頑張ります。

男子

1学年

【企業】

私の実習先は、マルト岡小名店です。勤務時間は9時から15時でした。仕事内容は、前出しと品出しをやりました。今回の実習を通して学んだことは、聞いた指示をメモすることが大切だとわかりました。実習をやってみて、奥に入っていた商品を手前に出したり、賞味期限を確認したりするところが難しかったです。2年生からの実習では2週間働くので、しっかり学んでいきたいです。

男子

【就労継続支援 B 型】

私の実習先はしおさいです。仕事内容は、ウエス・部品組み立て・販売などをやりました。ウエスは裂いた布の糸を取ることを頑張りました。部品組み立ては、パッキンをねじれなくきれいに入れるのを頑張りました。販売は、計算をすばやくやるのを頑張りました。4日間やってみて疲れたけど楽しくできました。働くうえで大切な事は、体力やコミュニケーション能力や集中力とわかったので心がけようと思いました。

女子



株式会社マルト



生活介護 サンリッチ



株式会社マルト



就労継続支援 B 型 しおさい

就労や支援に関する情報

～ジョブコーチとは？～

職場で実際の職務内容や人間関係を踏まえて、具体的な助言や事業所との調整などを行う就労支援の専門家です。

福島障害者職業センターのジョブコーチのほか、地域の就労支援機関に所属しているジョブコーチがいます。

本校の卒業生もジョブコーチ支援を受けて企業での就労定着につながっています。